

令和元年度事業報告

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

事業概要

昨年5月1日に平成から令和に改元され、これに伴う様式の一部変更があったものの円滑に移行できました。また、経済情勢は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、急激な悪化がみられました。

さて、盛岡市シルバー人材センター(以下「センター」という。)は、経常経費の一層の削減・効率化に努め、役職員による新規就業先の開拓、コーディネーター及び就業開拓推進員によるセンター事業の普及啓発に取り組んできました。令和元年度は、前年度を上回る暖冬により、除雪の就業が落ち込みましたが、企業等からの受託事業の増により、決算では、当期経常増減額が、82万円程の黒字となりました。

事業別では、受託事業は前年度より微増となり、契約金額は2億円台を確保しましたが、中期計画の目標値の2億2千500万円には届きませんでした。労働者派遣事業は、契約金額が着実に伸びてきており、約3千900万円となり、目標値の4千万円をほぼ達成できました。

会員数については、4月当初の916人に対し、89人の入会があったものの、それを上回る141人の退会者があったことから、最終的には52人減の864人となりました。主に健康上による退会者が増加しており、今後、退会者の抑止に努めるとともに、ホームページやマスメディアの活用など会員増強に向けた取り組みを積み重ねることが必要であります。

安全就業については、安全・適正就業委員会を中心に、就業現場のパトロールの実施を始め、安全・適正就業ニュースを発行し、年間を通して会員に安全就業の周知徹底を図るとともに、就業事故に関する講習を開催するなど情報提供に努めました。事故件数は6件と昨年度と比べ1件の減となりました。これからも事故ゼロに向けて取り組む必要があります。会員一人ひとりが「安全就業の確保は会員就業の原点」であることを認識し、自己管理の徹底及び安全を優先させる意識の向上が求められております。

適正就業については、「適正就業ガイドライン」の周知を地域班会議等の機会を捉えて行いました。また、発注者に対しては、契約時や役職員等による事業所訪問の際に、ガイドラインに基づき説明を行いました。

センターは、公益法人であり、少子・高齢化により地域の支える手が減少するなか、地域のお役に立つ存在として、その果たす役割はますます重要となっております。

そのためにも、センターの基本理念を、会員・役職員が一体となって事業の推進を図っていく必要があると考えております。

第1 会員、補助金の状況

1 会員の状況

※元年度末(人)

区分	元年度末会員数	入会会員数	退会会員数	30年度末会員数	増減
男	543	46	84	581	▲38
女	321	43	57	335	▲14
計	864	89	141	916	▲52

* 会員募集は、活動センター等の公的施設への会員募集用チラシの設置や会員の口コミ等による活動に加え、盛岡市広報の活用や役職員による街頭でのチラシ配布を行いました。退会会員数が多く前年度と比較して52人の減となりました。

2 補助金の状況(事業実施のための財源報告)

- (1) 厚生労働大臣からセンター事業実施のために、高齢者就業機会確保事業費等補助金として4,900千円、雇用開発支援事業費等補助金として4,380千円、計9,280千円の交付がありました。
- (2) 盛岡市長から上記事業実施のために、盛岡市勤労者対策費等事業補助金として9,280千円の交付がありました。

第2 事業報告

1 雇用によらない就業機会の提供

受託事業

高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与するため、地域に密着した就業機会の提供を行いました。

① 発注者別受注実績

(単位：千円)

区分	受託件数	実人員	配分金	事務費	材料費等	契約額計	構成比%
公共	306件	667人	41,589	4,663	6,601	52,853	25.4
民間	2,107件		91,629	11,516	3,433	106,578	51.1
個人	2,203件		35,939	4,903	8,055	48,897	23.5
合計	4,616件		169,157	21,082	18,089	208,328	100.0

* 令和元年度は、対前年比において民間受注が6.7%の増、公共受注と個人(家庭)受注もそれぞれ0.9%、0.8%の微増となり、発注者別ではいずれも昨年を上回る実績となりました。

* 公共事業が占める契約額は、全体の25.4%となり、そのうち盛岡市からの発注分は91.2%、48,221千円(30年度は46,901千円)となりました。

② 受託件数、就業延日人員状況

*元年度末

区分	元年度		30年度		就業延日人員 対前年比(%)
	受託件数	就業延日人員	受託件数	就業延日人員	
公共	306件	8,005人日	298件	8,296人日	96.5
民間	2,107件	25,056人日	2,018件	23,332人日	107.4
個人	2,203件	7,900人日	2,309件	8,386人日	94.2
合計	4,616件	40,961人日	4,625件	40,014人日	102.4

③ 会員の就業実績(請負のみ)

* 元年度末

区 分	元年度 (人)			30年度 (人)			対前年比 (%)
	男	女	計	男	女	計	
会 員 数(A)	543	321	864	581	335	916	94.3
就業会員数(B)	427	240	667	427	232	659	101.2
就業率(B)/(A) (%)	78.6	74.8	77.2	73.5	69.3	71.9	5.3P

④ 職群別事業実績の状況

(単位：千円)

区 分	元年度			30年度		
	延日人員	配分金(千円)	構成比(%)	延日人員	配分金(千円)	構成比(%)
1 技 術 群	1,345	7,039	4.2	1,432	5,871	3.6
2 技 能 群	7,371	49,192	29.1	7,289	46,711	28.5
3 事務整理群	1,028	3,873	2.3	1,211	4,100	2.5
4 管 理 群	7,863	40,807	24.1	7,769	38,741	23.7
5 折衝外交群	561	493	0.3	11	15	0.0
6 一般作業群	21,196	63,906	37.8	20,443	63,888	39.1
7 サービス群	1,554	3,748	2.2	1,818	4,129	2.5
8 そ の 他	43	99	0.1	41	83	0.1
合 計	40,961	169,157	100.0	40,014	163,538	100.0

* 配分金による構成比は、一般作業群が37.8%と最も割合が高く、これに技能群及び管理群を加えた3つの職群が占める割合は、全体の91%を占めています。

2 雇用による就業機会の提供

(1) 有料職業紹介事業

平成26年10月から実施している有料の職業紹介事業について、元年度は8件の就業機会の提供を行いました。

元年度			30年度		
求人件数	就職件数	手数料収入	求人件数	就職件数	手数料収入
8件	8件	166,233円	14件	14件	256,399円

(2) 労働者派遣事業

会員を対象に、岩手県シルバー人材センター連合会(以下「県連合会」という。)を主体的な実施事務所とする、労働者派遣事業に基づく就業機会の提供を行いました。

元年度				30年度			
契約件数	就業延日人員	就業実人員	手数料収入	契約件数	就業延日人員	就業実人員	手数料収入
149件	7,136人日	127人	3,109,804円	165件	6,927人日	147人	2,894,581円
契約金額		38,836,286円		契約金額		35,794,309円	

3 就業に必要な知識及び技能を付与するための講習

講習事業

同一労働同一賃金を定めた「働き方改革関連法案」が成立し、2020年4月から施行されることから、このことに対応する講習会を開催しました。

講習名	実施期間	会場	受講者数
同一労働同一賃金関連法について	3月23日	盛岡市勤労福祉会館	26名

第3 事業推進のための活動

事業を推進するための諸活動、及びその他の社会参加活動を推進するための諸活動

高齢者の生きがいの充実と福祉の向上を図り、活力ある地域づくりに寄与するため、また、上記第2の事業及び社会参加活動を推進するための活動として、以下の事業等を実施しました。

(1) 普及啓発事業

シルバー事業への理解と高齢者の加入促進及び意識啓発を目的として、次の事項を重点に実施し、センターの存在をPRするとともに、センターの行う事業内容の周知や啓発に努めました。

- ① 普及促進啓発活動 …… 普及啓発促進月間(10月)に合わせた社会奉仕活動の実施
- ② HP、マスメディアへの情報提供
実施事業やイベント開催状況等について、マスメディアへの情報提供等
- ③ 役員等による街頭での会員募集活動
- ④ 会報の発行 …… 会報「シルバー盛岡」を2回発行
- ⑤ 女性会員による活動
「手づくり品の販売」、「地域における親子との交流」、「おばあちゃんの手づくり教室の開催」、「子育て支援」等のイベントや活動の実施
- ⑥ 市広報への掲載
「広報もりおか」に広告を掲載し、シルバー人材センターをPR

(2) 安全・適正就業の推進

シルバー事業の適正な受託と就業形態に基づき、会員に安全かつ公平な就業機会を提供するため、「安全・適正就業委員会」を開催して適正就業の推進に努めたほか、「安全・適正就業ニュース」を発行し、会員へ情報提供を行いました。

① 会議等の開催

会議等の名称	開催月日	内容
第1回安全・適正就業委員会	7月29日	・平成30年度全国重篤事故発生状況について ・令和元年度安・適委員会の活動について

第2回安全・適正就業委員会	2月 25 日	・令和元年度事故発生状況について ・期間満了に伴う就業会員の交代について ・令和2年度安全・適正就業推進計画について
令和元年度安全・適正就業推進研修会	7月 10 日	・県連合会主催(参加者 8 名) 「適正就業ガイドラインについて」 「シルバー世代の交通安全について」
就業安全講習会	2月 27 日	・令和元年度就業安全講習会(参加者 101 名) 「交通安全講習」
労働安全衛生講習会	3月 23 日	・同一労働同一賃金関連法について

② 巡回指導等(就業現場パトロール)の実施

4月から11月までの期間、安全・適正就業委員会委員等による巡回指導等(就業現場パトロール)を実施し、安全・適正就業の徹底を図りました。

③ 事故発生状況

事故区分		事故件数	保険給付額	事故内訳		保険適用
元 年 度	傷害事故	3 件	21,000 円	就業中	3 件	団体傷害保険適用 (シルバー保険)
	賠償事故	2 件	207,791 円	就業中	2 件	賠償責任保険適用 (シルバー保険)
	自動車事故	1 件	—	就業中	1 件	発注者の自動車保 険適用
	計	6 件				
30 年度		7 件				

* 元年度は、傷害事故が3件、賠償事故が2件、自動車事故が1件の合計6件の事故が発生しました。事故件数は前年より1件減少し、重篤事故はありませんでした。

(3) 調査研究

就業機会の確保・拡大を図るためには、社会経済環境の変化や高齢者の就業に対する意識の変化に対応した事業の展開が求められることから、理事会専門部会を開催しました。また、令和元年度が「中期計画」の最終年度となることから、今後の計画となる「第二次計画」について、他センターの活動状況について調査し、センター機能の充実強化や対策の検討に必要な資料の収集を行いました。

(4) 就業分野の開拓・拡大

会員に相応しい仕事を受注することは、会員の確保とともにセンターの事業の発展・拡大にも繋がることから、以下のとおり就業開拓等を実施するとともに、高齢者の職業能力や経験を把握分析し、地域のニーズに対応する仕事の提案等を行いました。

- ① 事業専門部会の開催
- ② 役員等の事業所訪問(141ヵ所)による就業開拓の実施
- ③ 就業開拓推進員による就業開拓の実施
- ④ 新たに作成したリーフレットの配布やロコミによる就業拡大及び会員募集

(5) 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業

本事業は、サービス業等の人手不足分野や介護、育児等の分野での就業の取り組みを進めることにより、現役世代が安心して働けるよう社会の下支えすることを目的としておりますが、対象となるのは、雇用を中心とした業務であります。コーディネーター及び就業開拓推進員により、地域ニーズの把握に努め、「派遣就業」分野を中心とした就業開拓を行いました。

(6) 相談・情報提供

入会を希望する高齢者を対象に、定期的に入会説明会を開催し(31回開催 165名の出席)センターの主旨・目的を理解していただく機会の充実を図るとともに、ハローワークや県連合会と連携し雇用、就業等に係る相談及び情報提供を行いました。

(7) 社会参加活動の推進

社会参加活動については、高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、センターの存在を広く地域社会に周知(普及啓発活動)することを目的に、ボランティア活動や社会参加活動の機会を提供しました。

地域班によるボランティア活動

開催月日	活動内容	実施班数	参加会員数
10月10日 ～11月29日	地区活動センター及び公園等の 除草・清掃作業など	21班	149名

(8) ワークプラザの設置

必要な施設と認識しており、空き家や市施設の無償貸与が可能か市当局と協議して参りましたが、希望する条件に至らず引き続き協議して参ります。

(9) 主な会議の開催状況

① 定款に基づく会議

会議の名称	開催月日	主な審議内容
第1回理事会	5月17日	・令和元年度定時総会議案書について ・令和元年度被表彰者の選考について
定時総会	6月21日	・平成30年度事業報告及び収支決算について ・令和元年度事業計画及び収支予算について
第2回理事会	6月21日	・第21期役員(理事長等)の選定について ・専門部会等担当理事の嘱託について

第3回理事会	9月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度就業開拓・事業所訪問の実施について ・会員募集チラシの街頭配布について ・地域別最低賃金及び消費税の改定について
第4回理事会	12月20日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度就業開拓・事業所訪問の取組結果について ・会報「シルバー盛岡」第99号の発行について ・正会員の入会承認について
第5回理事会	3月6日	<ul style="list-style-type: none"> ・理事長の職務の執行状況について ・「役員賠償責任保険」等への加入について ・「全国団体傷害保険制度」への加入について ・事務費規程の改正について
第6回理事会	3月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・定款の一部変更について ・会員会費規程の一部改正について ・令和2年度事業計画及び収支予算について ・第二次中期計画について

② 定款に基づく定期監査

定期監査	5月10日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度業務概要について ・平成30年度事業報告、計算書類及び付属明細について
------	-------	---

③ 専門部会(理事出席)の開催

会議の名称	開催月日	主な審議内容
第1回広報総務部会・会報編集委員会合同会議	4月22日	・会報「シルバー盛岡」第98号の発行について
第2回広報総務部会・会報編集委員会合同会議	12月6日	・会報「シルバー盛岡」第99号の発行について
第1回組織部会	4月23日	・平成31年度被表彰者の選考について
第2回組織部会	8月27日	・会員募集チラシの街頭配布について
第1回事業部会	8月30日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度就業開拓・事業所訪問について ・地域別最低賃金・消費税の改定について
第2回事業部会	12月6日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度就業開拓・事業所訪問結果について ・就業標準価格表の改定について
第1回広報総務部会	12月6日	<ul style="list-style-type: none"> ・広報総務部会長の選定について ・会報編集委員の選任について
第1回広報総務部会・事業部会合同会議	1月31日	・第二次中期計画の策定について
第2回広報総務部会・事業部会合同会議	2月28日	・第二次中期計画(案)について

④ 班長会議の開催

地域班長会議	3月27日	・地域班別会員状況について ・適正就業基準と会員表彰規程の運用について
--------	-------	--

⑤ 地域班会議の開催

地域班会議を開催し、各地域班の実情、会員互助会の今後の運営等について話し合いが行われました。また、班活動費として班員1人当たり500円を助成しました。

開催月日	実施班数	参加会員数
令和元年10月8日 ～ 令和元年11月29日	23班	154名

* 地域班総数 23班